

お水送りについて

「お水送り」は若狭に春を告げると言われている小浜市を代表する行事の一つです。奈良・東大寺二月堂のご本尊にお供えする「御香水」と呼ばれる水を送る、奈良時代から伝わる神事です。3月2日に「お水送り」で流された水は、奈良東大寺二月堂の「若狭井」へ届くと言われており、3月12日に行われる「お水取り」で汲み上げられます。夕方、神宮寺の大護摩から火をつけた大松明を先頭に行者姿、白装束の僧や一般参加者が松明を手に、松明行列となり、神宮寺の前を流れる遠敷川の約1.8km上流の「鵜の瀬」に向かい、大護摩に松明をくべます。最後は住職が竹筒の「御香水」を遠敷川に注ぎ奈良に送る厳粛な神事になります。

<神事>

午前 11時～	山八神事	下根来八幡宮（見学不可）
午後 1時～	修二会	神宮寺（見学不可）
午後 1時過ぎ	弓打ち神事	神宮寺（見学可）
午後 1時半	奉納弓射大会	神宮寺（見学可）
午後 6時頃	修二会	神宮寺
午後 6時半	達陀（だったん）	神宮寺（見学可）
午後 7時頃	神宮寺大護摩	神宮寺（見学可）
午後 7時半過ぎ	松明行列	神宮寺～鵜の瀬（参加・見学可）
午後 8時過ぎ	鵜の瀬の大護摩	鵜の瀬（見学可）
午後 8時半過ぎ	送水神事	鵜の瀬（見学可）
午後 9時過ぎ	立ち直会（なおらい）	鵜の瀬（見学可）

<みどころ>

- 神事ですので見学不可の部分がございりますが、午後6時半からの達陀（だったん）以降は、一般のお客様でも見学することができます。
- 午後7時半頃から、神宮寺から鵜の瀬へと向かう松明行列にご参加いただくことができます。暗闇の中、約1,000人が松明を持って歩く姿は非常に幻想的です。
- 午後8時半頃に鵜の瀬にてむかえるクライマックスの送水神事は圧巻の一言。炎と水の競演に観衆のなかから歓声が沸き起こります。

<手松明の購入について>

1本 1,500円 当日、神宮寺売店にてご購入いただけます。

<シャトルバス>

行き（小浜駅発）

小浜駅	⇒	神宮寺
17:45	⇒	18:00

* 料金は、片道800円です。

行き（竜前臨時駐車場発）

竜前臨時駐車場	⇒	神宮寺
17:00	⇒	17:05

以降18:45最終便まで15分間隔で発車

18:45	⇒	18:50
-------	---	-------

* 料金は、片道200円です

帰り（鵜の瀬ポケットパーク発 小浜駅行）

◎鵜の瀬ポケットパーク（21:30頃）

↓※通行規制解除後出発します

◎小浜駅

* このバスは小浜駅直通です。

* 料金は800円です。

帰り（鵜の瀬ポケットパーク発 竜前臨時駐車場行）

◎鵜の瀬ポケットパーク（21:30頃）

↓※通行規制解除後出発します

◎竜前臨時駐車場

* 料金は200円です。

☆シャトルバスは小学生未満無料